

浅間牧場観光用展示牛（県有牛） の導入について



浅間牧場では、平成29年度から観光開放エリアに、皆様から購入した牛を県有牛として放牧し、観光客がいつでも放牧風景を見られる取組みを実施しています。

令和7年度も同様の取組みを計画しておりますので、牛を売却して頂けましたら、ご協力をお願いします。

なお、県有牛導入の条件等につきましては下記のとおりです。

1. 牛の生年月…

令和6年5～7月生の乳用育成牛（ホルスタイン種雌牛）

2. 牛の導入時期…令和7年4月

3. 牛の衛生等受入条件…

- ・ヨーネ病、牛伝染性リンパ腫（BLV）、牛ウイルス性下痢（BVD）が陰性。五種混合ワクチン接種済

※入牧牛と同様に家畜保健衛生所が検査し、ワクチン接種を実施致します（検査手数料、ワクチン代は農家負担）。

- ・日本ホルスタイン登録協会へ血統登録済（申請中含む）
- ・牛群検定実施農家（母牛の検定情報サマリーの提出が必要）
- ・その他、当場の放牧牛の受託基準に準ずるもの

4. 牛の価格…

令和7年3月のホクレン乳牛市場の育成牛平均価格※（消費税込）に、手数料として約35～70千円を加算します。

※ホクレン乳牛市場育成牛は上場月齢約10ヶ月です。

参考として、令和6年10月の平均価格は213千円でした。

5. 導入予定頭数…7頭

- ## 6.
- ご協力頂ける方は、裏面の別記様式に記入を頂き、当场（連絡先下記）へ令和7年2月28日(金)までにFAXで送付ください。
ご不明な点等、ございましたら、当场までご連絡下さい。

問い合わせ先

群馬県浅間家畜育成牧場

担当：折茂

TEL：0279-84-2074

FAX：0279-84-4344

別記様式

(FAX : 0279-84-4344)

群馬県浅間家畜育成牧場 あて

浅間牧場観光用展示牛（県有牛）

売却予定牛 記入表

農家名 : _____

住 所 : _____

電話番号 : (自宅) _____

(携帯電話) _____

No.	売却牛の個体識別番号	生年月日	血統登録	母牛の 検定成績	備考
1			有・無	有・無	
2			有・無	有・無	
3			有・無	有・無	